

長浜市立一麦保育園民営化事業に係るサウンディング型市場調査実施結果概要

1. 調査の目的等

本市では、一麦保育園について民間活力を活かした新たな保育施設に移行すべく令和4年12月に一麦保育園民営化事業プロポーザル選定委員会での選定に基づき移管先法人を決定し、令和6年4月の開園に向けた準備を進めていましたが、令和5年9月に、建設物価高騰により自己資金確保が困難になったことにより移管先法人から辞退の申し出があったところです。

一麦保育園の今後のあり方を検討するに当たっては、委託先法人の再募集も選択肢の一つとして考えられることから、民間事業者等と個別に対話する機会（以下「サウンディング」という。）を設け、その意向やアイデア、ノウハウ等を把握し、よりよい保育サービスの提供や、民間事業者から見てより参入しやすい公募条件等を確認するため、サウンディング型市場調査を行いました。

今後、サウンディングや関係者からのご意見等を参考に、一麦保育園のあり方を検討します。

2. 実施経過

項目	日程
実施要領の公表	令和5年12月28日（木）
参加申込受付期間	令和6年1月4日（木）～令和6年2月9日（金）
質問の受付	令和6年1月4日（木）～令和6年1月26日（金）
サウンディングの実施	令和6年2月15日（木）、3月7日（木）
結果の公表	令和6年3月

※現地見学・説明については、希望事業者がなかったため実施していません。

3. サウンディング参加状況

2事業者

4. サウンディング結果の概要

事業者から次のような提案、ご意見をいただきました。

（1）施設整備事業について

- ・工事費が予定より高くなった場合に、市独自の臨時的な追加支援を検討してほしい。
- ・補助金の支払いについて、通常より高い割合による概算払いを検討してほしい。
- ・工事費について、協議時点の見積金額より著しく高くなった場合に、定員は維持したうえで、建物の工法を変えるなど内容変更を可能としてほしい。
- ・工事、設計、施工管理を一括で契約する「デザインビルド方式」のような整備手法を認めてほしい。
- ・現在の情勢を踏まえた適切な工期確保のため、遅くとも6月には補助金内示がほしい。

（2）園運営に係る支援について

- ・現園舎で使用している備品の無償譲渡を検討してほしい。
- ・土地貸付料に係る支援（無償貸付期間の設定）を検討してほしい。
- ・0歳児から一定数の入所園児がいると園運営が安定するため、入所調整において市と連携できるとよい。
- ・経営上、園児数は少なくとも30人程度以上は必要と考えられる。
- ・園長、主任保育士等の確保が難しいため、人材確保について市の支援があるとよい。